

職業奉仕月間 リソースのご案内 (Vocational Service Month)

*タイトルにリンクが設定されていますのでクリックしてリンク先ご参照下さい。

< RI ページ >

➤ 基本理念

ロータリーの基本理念は、ロータリー会員共通の目的や指針として、長い年月をかけて形づくられたものです。互いの関係や行動の土台として、世界中のロータリー会員がこれらの理念を大切にしています。

➤ ロータリーの 2 つの公式標語

ロータリーの公式標語「超我の奉仕」と「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」の歴史についてご紹介しています。

➤ 若い世代の職業人とともに ロータリーの価値

ロータリーの特質は、事業や市民社会のリーダーが協力して草の根の活動を行っていることです。多世代の会員が交流を通じて学び、人として、また職業人として成長できるのがロータリーの魅力と言えます。

< ラーニングセンター > 詳細は[ラーニングセンターコース一覧](#)をご確認ください。

< 各種資料 > 印刷物の販売、取り扱いが終了となっておりますので、電子ファイルをご活用ください。

➤ 職業奉仕の手引き:実践しよう

➤ 2025 年手続要覧

➤ 自分にあった ロータリーの 体験を デザインしよう

< ウェブ掲載記事 >

➤ 女性に公平なフィールドを

すべてが始まった場所——割れたガラスや砂利が散らばる、ひび割れたコンクリートの空き地。20 年以上前、ベツレヘム大学の学生だったハニー・タルジーさん(スイス、チューリッヒ・サークル・インターナショナル・ロータリークラブ会員)は、数人の女性たちとここに集まり、サッカーをしていました。

(2025 年9月、ニュース・特集記事より)

➤ ロータリーのイニシアチブで遠隔地の助産師を支援

現在、主に低・中所得国で、毎日およそ 830 人の女性と 7,000 人の新生児が、妊娠や出産に関連する合併症で命を落としています。これらの死亡のほとんどは予防できるものであり、その鍵を握るのが助産師たちです。

(2025 年 7 月、ニュース・特集記事より)

➤ 現場で活躍するスペシャリストたち

メキシコ、チアパス州のある産科病院で、黄疸治療器の青いライトを浴びる幼い赤ちゃんの写真。この写真を手に、「この機器のおかげで、この病院は地域の小児科病院としても機能できるようになったんです」と、ラモーナ・デルマスさん(米国カリフォルニア州、ビショップ・サンライズ・ロータリークラブ会員)は話します。
(2025 年1月、ニュース・特集記事より)

➤ 子どもへの奉仕を重視する新クラブ、歯科医療の届かない障害児の歯科検診・治療を実施

大阪上方ロータリークラブは 2024 年 7 月 22 日に新設されたばかりのクラブです。このクラブでは、ポリオ根絶と子どもへの奉仕に重点を置いており、私たちはさっそく、社会奉仕活動を実施しました。
(2024 年 12 月、ロータリーボイスより)

➤ 宇宙飛行士となったロータリアン、夢を現実に変える

子どものころから宇宙旅行に憧れていたサマンサ・クリストフォレッティさんは、今、宇宙の驚異を地球の仲間たちと共有しています。ある意味、ほかのロータリー会合と何ら変わりません。今回の記事では彼女の夢の実現、体験を語ったストーリーが紹介されています。
(2024 年 12 月、ニュース・特集記事より)

➤ 「医療を止めない」被災地の病院を支援

元旦の所作を終え、茨城県の自宅で典雅な雅楽の調べに京の友から贈られた銘酒を傾けたころ、ゆさゆさと始まった揺れはうたた激しくなり、災いの記憶が脳裏をよぎりました。
(2024 年 1 月、ロータリーボイスより)

➤ 人びとと自分の人生を豊かにする職業奉仕

私たちのこれまでのロータリーでの旅路を振り返ってみましょう。私たちは、笑顔が素敵だから、または性格がよいから入会を誘われたわけではありません。変化をもたらすために活かせる職業のスキルがあるから、奉仕へのコミットメントを共有しているからです。それは職業奉仕から始まったのです。
(2024 年 1 月、ロータリーボイスより)

➤ 赤ちゃんの命を守るカンガルーケア

人間も動物も、親は子に対して深い愛情を持つもの。子育てについて言えば、人間が動物から学べることもあります。例えばカンガルーのお母さんは、赤ちゃんが成長するまでお腹の袋の中で育てますが、このカンガルー式子育ては、人間の子育てにもさまざまなメリットがあることがわかっています。
(2023 年 9 月、ロータリーボイスより)

➤ メンタルヘルスの支援に取り組む分野特化型ロータリークラブ

ロータリアンである夫から長年ロータリーへの入会を勧められてきた医師マリベル・コーリー・シャーさんは、多忙のためこの誘いを断ってきました。しかし、メンタルヘルスとウェルネスに焦点を当てたロータリークラブが設立されると聞くや否や、すぐにその機会に飛びつきました。
(2023 年 7 月、ニュース・特集記事より)

■ Rotary ニュース・特集記事ページは» [こちら](#) ■ ロータリーボイスページ(日本語)は» [こちら](#)

< 映像資料 >

ポリオとの闘いで先駆的な役割を担った黒人医師を偲ぶ

米国のあるロータリークラブは、白人による病院で拒絶された黒人の子どもたちにポリオの治療を行った黒人医療従事者の功績を称えています。この動画は、ポリオの歴史を世界中の人びとに伝えるために、ロータリーがどのように支援ができるかを紹介しています。[日本語字幕、2 分 36 秒]

世界難民映画アカデミーでのアートを通じた平和構築

ウガンダのナキヴァレ難民居住区に住むコンゴ難民のローターアクター、セドリック・ピチャーノさんは、アートを通じて若者がトラウマを克服できるよう映画学校を設立しました。
[日本語字幕、5 分18秒]

➤ 職業訓練によるライフスキルの向上

Chicagoland Korean-Northbrook ロータリークラブ(米国イリノイ州)と地元 YMCA が立ち上げた「Café Voca」プロジェクトを紹介したビデオ。このプログラムでは、コーヒーショップでの職業訓練を通じて、アジア系アメリカ人の知的障がい者や発達障がい者が社会的な環境に慣れ、自立して生計を立てるスキルを身につけられるよう支援しています。
[日本語字幕、1 分25秒]

➤ ゴミを住居に変える(インド)

バイブラント・ヴァルサー・ロータリークラブ(インド)会員である社会起業家ビニシュ・デサイさんは、エコ製品のパイオニアである Eco-Eclectic Technologies を創立。
[日本語字幕、1 分 38 秒]

➤ 助産師はどのようにモンゴルの母親を支援しているか

ロータリー会員のジュリー・ドクリルさんは、ほかの会員と協力して、母子の命を救うための出産教育コースをモンゴルで立ち上げました。
[日本語字幕、2分36秒]

■ Rotary YouTube ページは» [こちら](#)

■利用規約は» [こちら](#)

【マンスリーリソース配信終了のお知らせ】

約 10 年間にわたりお届けしてまいりました「マンスリーリソース」は、
今回をもちまして最終回となりました。
これまでご愛読いただきました皆様に、心より御礼申し上げます。

国際ロータリー日本事務局 業務推進室

108-0073 東京都港区三田 1 丁目 4-28 三田国際ビル 24F

Tel: 03-5439-5802 /Fax: 03-5439-0405 /Email:rjpnpi@rotary.org